



学校だよい「あ・は・も」

～「あいさつ・はっぴょう・もくひょう」が自慢の塩川小学校～

平成29年6月5日発行 No.10

文責 塩川小学校長 佐藤 寅記



「素敵」な塩川小児童 ～地域に誇れる子ども達～

「素敵！！」（両手を合わせ、感嘆する表情で！）

この言葉は、1日目、牛タン専門店で昼食をとったとき、5班の子ども達がお店の方からいただいた言葉です。

5班の6人は、「たれ、しお、みそ」の3種類の牛タン定食をそれぞれが注文し、シェアし合って3種類の味を楽しみました。食べ終わると、食器を種類ごとに重ねはじめました。食べ残しも一つの皿にまとめ、箸もまとめました。そして、席を立つと、全員が「おいしかったです。」と、明るくあいさつしました。

そのときに、いただいた言葉でした。



片付けやすいように食器を重ねる



整然と並んだスリッパ

「素敵！」という言葉は、子ども達への最高のほめ言葉でした。子ども達の、片付けやすいようにというお店への配慮や感謝の言葉、礼儀正しい姿に、その方は、感心し感動して「素敵」という言葉を使ったのです。その言葉を聞いた私は、この子ども達を、とても誇りに思いました。

この修学旅行のめあて（もくひょう）の一つに、「あいさつや礼儀正しい言動について、意識して生活する」がありましたが、ホテルの方からも、「あいさつやルールを守った生活がとてもよくできていました。」とほめられました。

子ども達は、自分たちのあいさつや礼儀正しい態度が、お店の方々の「もっとよい仕事をしよう」という気持ちに高めたことを感じたことと思います。

あいさつや礼儀は、社会の中で、お互いが気持ちよく生活するためのツールの一つです。この修学旅行を通して、その意味を学び、進んで使おうという実践的態度を高めた6年生でした。

塩川小児童の伸び代 ～素直さと礼儀～

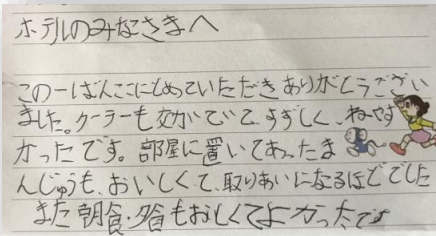
「塩川の子すごいね。お風呂から帰ってきた子どもが、みんなあいさつしてくれるんですよ。」（同じホテルに泊まったY小のW先生から）

また、お風呂では、使った桶を椅子の上に乗せ、気持ちよいお風呂環境にしていました。

塩川小の子ども達は、とても素直で礼儀正しいです。この資質は、教えたことを吸収し、実行する力と言い換えられます。教えたことはもちろん、それ以上の力を身に付ける資質（伸び代）を持っているということです。この資質をさらに伸ばしながら、「あ・は・も」の力を身に付け、地域に誇れる塩川小児童に高めていきたいと思えます。



背筋を伸ばして「いただきます。」



感謝の気持ちを伝える。

防犯ブザー着用 100%～抑止効果もあります～

一中学区に不審者が現れました。9日（金）に開催する防犯教室で、不審者から身を守る対応について指導し、自分の命を守れる力を身に付けたいと思えます。

防犯ブザーを身に付けた子どもは警戒心が強いと考え、そうした子をターゲットから外したという事案が、実際、他県においてありました。

防犯ブザーを身に付けるだけで、それが抑止効果となって、事件から回避できます。ランドセル等に防犯ブザーを付け、不審者の被害に遭わないようよろしくお願いします。